

2019年度「全精福祉ネット」「日精連」合同研修会

障害福祉サービスを担う福祉事業者の 全国組織の役割と人材育成

【1日目】13:00～17:00(受付12:00～)

○特別講演

「支援者に求められるパートナーシップな援助関係の意義」
講師:岩崎 香 氏 (早稲田大学人間科学学術院 教授)

○行政説明

「精神障害者の生活支援施策と精神保健福祉士の役割」(仮題)
講師:厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
障害福祉専門官 吉野 智 氏

○シンポジウム

「精神障がい者を支援する福祉事業者の全国組織の役割とこれから」
(コーディネーター)

木太 直人 氏 (日本精神保健福祉士協会 常務理事)

(シンポジスト)

上野 容子 氏 (日本精神保健福祉事業連合 代表)

森 敏幸 氏 (全国精神障害者社会福祉事業者ネットワーク 代表)

丹羽 彩文 氏 (全国地域生活支援ネットワーク 理事)

【2日目】9:00～12:00

○分科会 (ワークショップ)

「人材育成講座～障害福祉サービス事業所としての援助技術研修～」

【第1】障害福祉サービス事業所が行うアセスメントの技術

講師:岩本 操 氏 (武蔵野大学人間科学部 教授)

【第2】障害福祉サービス事業所が行う

精神障害リハビリテーションの目的と方法

講師:倉知 延章 氏 (九州産業大学人間科学部 教授)

【第3】障害福祉サービス事業所の

人材育成に必要なスーパービジョン技術(全事業)

講師:荒田 寛 氏 (龍谷大学 名誉教授)

[日時] 2019年

10月25日(金)～10月26日(土)〔2日間〕

[会場]

研修会

横浜市従会館

横浜市西区宮崎町25

交流会
(事前申込)

横浜桜木町ワシントンホテル

横浜市中区桜木町1-101-1

【主催】全国精神障害者社会福祉事業者ネットワーク / 日本精神保健福祉事業連合

【後援】日本障害者協議会、全国精神障害者団体連合会、日本精神保健福祉士協会

全国精神障害者地域生活支援協議会、全国精神保健福祉士連合会

きょうされん、厚生労働省、神奈川県、横浜市 (いずれも予定)

【参加費】会員5,000円 / 非会員6,000円 / 当事者、一般市民1,000円

交流会6,000円 (会員・非会員とも)

【大会事務局】(申し込み先)

〒053-0816 北海道苫小牧市日吉町4丁目1番8号

社会福祉法人 せらび

TEL 0144-75-2328 / FAX 0144-75-5858

E-mail: zensei-net@therap.or.jp

URL: <http://www.therap.or.jp/nw/network.html>

2019年度「全精福祉ネット」「日精連」合同研修会のご案内

平素より当会の活動にご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

2009年に全国精神障害者社会福祉事業者ネットワークが設立され、翌年の2010年には日本精神保健福祉事業連合が発足しました。その間の私達の取り巻く環境は、2006年の障害者自立支援法の施行以後、2014年6月に障害者総合支援法が全面施行され、その後の見直し検討にて2016年6月には改正障害者総合支援法が公布されるなど、障害福祉サービスに係る制度は幾度もの見直しが行われました。2017年5月からは「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」による17回に渡る議論を経て、翌年の2018年4月に障害福祉サービスの報酬改定が実施されました。

しかしながら、この報酬改定では、就労継続支援事業所については利用者の工賃水準により報酬単価が決定される仕組みとなったために、旧法からの制度的格差によって設備投資が十分に進められなかった精神障害者授産施設や小規模作業所等から新体系に移行した事業所には厳しい経営環境となっています。一方で、一般就労への積極的な移行を評価する現行制度は、多くの生きづらさを抱え「制度に合わせた働き方」が困難な精神障がい者に対しては、自らを貶める格差意識を拡大させてしまう懸念もあります。

こうしたことを踏まえて、精神障がい者を支援する全国組織の3団体では就労継続支援B型事業所の支援実態調査を実施し、「工賃額では測ることができない」利用者のニーズ等の調査研究を行い、次期報酬改定に向け、生活支援等の評価軸のエビデンスを明らかにして国に提案する活動も進めています。

今回の研修では、精神障がい者を支援する全国組織の力の結集を図ることを目的に2団体による合同研修会を別紙の研修会案内資料の内容にて全国大会として横浜にて開催いたします。2日目のプログラムでは、現場職員のスキルアップを目的としたワークショップも予定しております。1日目の特別講演や厚生労働省の行政説明、シンポジウム全国の仲間との交流会など、充実した内容で準備を進めていますので、多くの皆様のお越しを是非お待ちしております。

全国精神障害者社会福祉事業者ネットワーク

代 表 森 敏 幸

日本精神保健福祉事業連合

代 表 上 野 容 子

プログラム概要

● 第1日目 (10/25)

- 12:00～ 受付
- 13:00～13:10 開会挨拶 全国精神障害者社会福祉事業者ネットワーク 代表 森 敏幸 氏
- 13:10～14:30 特別講演「支援者に求められるパートナーシップな援助関係の意義」
講師：岩崎 香 氏（早稲田大学人間科学学術院 教授）
- 14:30～15:30 行政説明「精神障害者の生活支援施策と精神保健福祉士の役割」（仮題）
講師：厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課
障害福祉専門官 吉野 智 氏
- 15:30～15:40 休 憩
- 15:40～17:00 シンポジウム「精神障がい者を支援する福祉事業者の全国組織の役割とこれから」
(コーディネーター) 木太 直人 氏（日本精神保健福祉士協会 常務理事）
(シゴジスト) 上野 容子 氏（日本精神保健福祉事業連合 代表）
森 敏幸 氏（全国精神障害者社会福祉事業者ネットワーク 代表）
丹羽 彩文 氏（全国地域生活支援ネットワーク 理事）
- 18:00～20:00 交流会（会場：横浜桜木町ワシントンホテル）

● 第2日目 (10/26)

- 9:00～11:50 分科会（ワークショップ）
「人材育成講座～障害福祉サービス事業所としての援助技術研修」
- 【第1】 障害福祉サービス事業所が行うアセスメントの技術
講師：岩本 操 氏（武蔵野大学人間科学部 教授）
- 【第2】 障害福祉サービス事業所が行う精神障害リハビリテーションの目的と方法
講師：倉知 延章 氏（九州産業大学人間科学部 教授）
- 【第3】 障害福祉サービス事業所の人材育成に必要なスーパービジョン技術(全事業)
講師：荒田 寛 氏（龍谷大学 名誉教授）
- 11:50～12:00 全体会・閉会
閉会挨拶 日本精神保健福祉事業連合 代表 上野 容子 氏

アクセス

■ 横浜市従会館（研修会会場）

市営地下鉄・JR「桜木町」駅下車 徒歩 10分
京浜急行「日ノ出町」駅下車 徒歩 10分

■ 横浜桜木町ワシントンホテル（交流会会場）

市営地下鉄・JR「桜木町」駅下車 徒歩 1分



